

長野県飯田市

# 広報いいだ

2007(平成19年)

# 2.1

No.831 毎月1日・15日発行



【特集】

市長の年頭所感・市政経営の基本方針  
地域経済活性化プログラム2007

飯田市消防出初式  
木遣り唄に合わせて  
威勢よくまといを振る  
平穏な年であることを  
願いつつ  
(関連記事6～7ページ)

# 市長の年頭所感・市政経営の基本方針

今回の特集は、牧野市長の平成19年における思いや市政経営の方針を市民の皆さんにお伝えします。  
詳細は市ホームページで公開しています。

## 新たな市政の枠組みで 自立した地域づくりを進めます

### 持続可能な地域に

今年、市政70周年の記念すべき年であり、自治基本条例、第5次基本構想基本計画、地域自治組織、行財政改革大綱として総合的土地利用計画など、地域の自立に向けた市政の新しい枠組みがスタートする歴史的な節目の年です。

日本の社会全体を見ると、人口減少の時代に突入し、今後の活力低下が懸念される一方、国の借金は増加し、地域を取り巻く環境は更に厳しくなると予想されます。私たちの地域を持続可能にしていくためには、私たちの「地域の価値観」をしっかり醸成・保持して、「新たな現代的な価値」の創造につなげていくことが重要です。



『飯田に住もう』

これは、この地域に若い人たちが戻ってきて住みたい、住み続けたいと思いき、実際に働き、生活を営み、安心して子育てができることに繋がるものです。  
この地域の質を問い直し、豊かなライフスタイルと、人材のサイクルを構築することが私たちの地域にとって最大の課題です。

### 大きな「うねり」を

昨年からは、地域経済活性化プログラムによる産業づくりを進めています。人材のサイクルの構築には、経済的自立度60%の壁をいかに乗り越えるかがカギになってきます。

「地域への人材誘導」と「産業づくり」は、働き口が無いから故郷に帰れない、人材が帰ってこないから企業進出・新産業の創出ができないというように、卵と鶏の関係に例えられます。これを乗り越えるためには、大きなうねり、ダイナミズムをつくり出す必要があります。

昨年9月の第2回日独地域国際化サミットで、ウルム市のヴェツヒ副市長のコメントです。地域の持続可能

性を追求するうえで地域文化は大変重要な要素です。文化はその地域らしさ、アイデンティティーに直接関係するものであり、人材をその地域に惹き付けるからです。「すなわち、文化がその地域の価値観を形成し、人材を惹き付け、その人材が地域の経済的自立に貢献する」というもので、文化経済自立都市の理念に通じています。こうしたダイナミズムが生まれれば、人材のサイクル構築も現実のものになります。

### 変化する時代をつかむ

飯田・南信州地域は、独自の地域文化を創造し、地域のアイデンティティーを形成してきました。それは、今日の大都市にみられるマーケッ



飯田市長 牧野光朗

ト至上主義とは異なる私たちの「地域の価値観」に通じるものです。

今年から始まる新たな枠組みの中で、こうした価値観に基づいて市民、企業、行政が協働して地域づくり・産業づくりを進めていくことができれば、時代の変化に対応したダイナミズムを創出できると考えています。

これまで蒔いた種から、自立の芽出しが起こってきた。市田柿や南信州の桜のようにダイナミズムを生み出す可能性を秘めたものも出てきております。これらを大きく育てることができると、今後も全力を尽くす所存ですので、市民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。地域経済活性化プログラム 2007については4～5頁

# 「統合的アプローチ」を重視します —平成19年度市政経営の基本方針—

## バランスと総合力

財政力も経済的自立度も高くない私たちの地域を持続可能にすることは並大抵のことではありません。

行財政改革による財政力の向上と、思い切った産業振興策による経済自立度の向上は、言わば二律背反の課題であり、車の運転に例えればアクセルとブレーキを同時に踏むようなものです。バランスを失うと車がスピートしなくなるのであります。経営の難しさがありません。地域間競争を生き残っていかねばならない現状では、このような政策の遂行は行政のみでできるはずもなく、産業経済界や市民も含めた「多様な主体」による地域の総合力が不可欠です。

## 縦割りからの脱却

このような状況下、今後の市政経営には「統合的アプローチ」が重要です。これは、これまでの「縦割り行政」からの脱却を意味しますが、その背景には地域政策の立案主体の変化が挙げられます。戦後の高度成長期、バブ

ル期は、地域政策の立案は国が担い、県が取り次ぎ、基礎自治体である市町村が実行する三層構造が確立していました。その意味では、市町村にとつて予算面だけでなく政策立案面でも国の下支えがあったと言えます。

## 基礎自治体の自立を

これからの地域政策の立案主体は、住民に最も近いところで総合的に行政を担っている基礎自治体が担うべきと考えています。

しかし、基礎自治体が政策立案の担い手になるためには、地域の政策ニーズを的確に把握し、統合的アプローチによって縦割り行政の弊害に陥ることなく地域の産業経済界や市民の皆さんと協働して政策の立案遂行を図る必要があります。

一方、国や県には、地域政策を客観的に評価し、パッケージで支援する仕組みが求められると考えています。その具体化については議論を深める必要がありますが、

地域の自立的成長を促す仕組みづくりが将来的に道州制の導入も視野に入れた真の地方分権社会の創出には不可欠と思われまます。下図は、これまで述べたことを要約して示したものです。

## 職員の「質的な変革」

地域の自立と言う大きなチャレンジを成し遂げるためには、限られた人的・物的資源を最大限に有効活用していかなければなりません。市役所においては職員一人ひとりの「質的な変革」が求められます。「変化に対応できるスピード感覚」を磨き、先を読む目を養うことで、事が起きてから対策を練るような「対症療法」からの脱却を図り、更に「統合的アプローチ」によって縦割り行政と決別し、地域政策の立案主体としての役割を果たしながら地域の皆さんと協働してその遂行にあたることを期待されます。

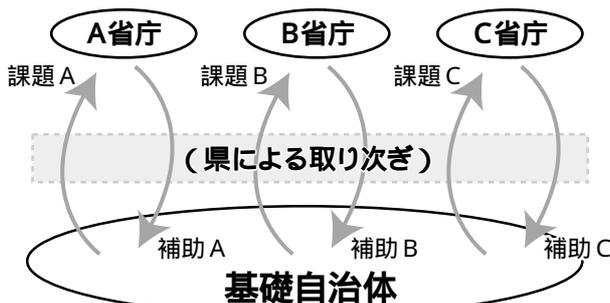
これは、株式会社 飯田市役所に通じるものであり、私も、こうした観点からあらためて市政経営を点検し、全力で職務を遂行します。

## 地域政策を立案する主体

### これまでは・・・国

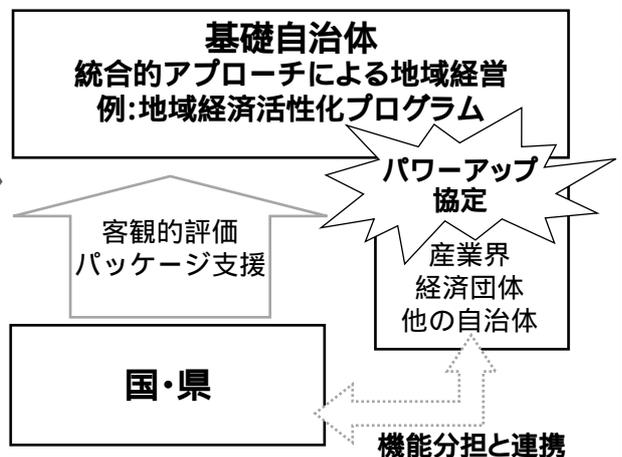
#### 縦割り行政の限界

- 自治体職員が担当分野別に地域課題を切り出し国へ補助金申請
- 補助要項に合わせた施策づくりを行うため、不必要なものを行うことになる一方、必要なものが抜け落ちるケースが多い



### これからは・・・基礎自治体

地域の自立的成長を促す仕組みづくり  
地域への人材誘導を促す支援が必要



## プログラムの見直し

プログラムは2006をスタートとし、以降、産業界や経済団体、専門家等を交えた評価点検を毎年行い、見直し、充実させていきます。

## 現場主義によるプログラムの実行と点検

現場主義を徹底し、地域経済を担う経済人、産業界各分野の方々と意見交換を行いながら、現場の改善から生み出される効果的な施策を立案し、実践に結びつけます。

## パワーアップ協定による総合支援

事業者自らが実施するパワーアップ活動の支援を目的に「パワーアップ協定」の締結を推進します。その協定に基づき、経済団体、行政が得意分野とノウハウを最大限に活かした総合支援を展開します。

# 8つの重点プロジェクト - 2007の展開 -

### 大学等との連携による飯田のパワーアップ

地域産業の研究開発力とマーケティング力の強化に向けて、大学や研究機関等との連携により地域産業の発展を支援する体制を整備します。

研究開発力の強化に向けた連携  
立命館アジア太平洋大学 (APU) との連携  
など



信州大学との連携

### 「地域人材バンク」による人材誘導

引き続き、地域情報の積極的な発信と受入体制の充実に努め、地域産業のパワーアップに必要な人材の誘導に戦略的に取り組みます。

地域まるごとPR  
「WE LOVE いいだ」  
家族、子育て世代など、対象を絞った人材や企業の誘導 など



### 観光をプラットフォームにした多産業連携

観光を切り口として地域の魅力（多種多様な地域産業）を積極的にPRするとともに、多産業連携による新たな経済活動の創出を進めます。

天竜峡活性化事業  
まちなか誘客促進事業  
台湾チャレンジ  
遠山郷の観光施設への誘客宣伝 など



諸葛亮孔明

### 新事業創発プロジェクト

地域の資源、特徴を活かしたテーマを絞った新事業創発を進めます。

ケフィア・アグリマーケティング力を活用した企業誘致推進事業  
地域特性を踏まえた次世代型産業（航空機・自動車安全装備・新エネ・医療・情報）の集積 など



### 広域連携の促進

隣接する三遠・東濃・西三河地域など日本のものづくり拠点地域との連携が不可欠です。さまざまな産業分野における実質的な連携手段を模索し、実践します。

三遠南信連携推進事業  
展示会の出展支援、企業ガイドブックでのPRを通じた技術交流促進事業 など



三遠南信サミット

### 「市田柿」のブランド力のパワーアップ

「市田柿」のブランド力アップに向け、生産・販売から新たな加工食品開発までを一体的に推進するために、生産者、JA、販売者等と連携しながら取り組みます。

「市田柿」ブランド推進プロジェクト  
地域農産物等の海外輸出チャレンジ事業 など



### 新規就農者の受け皿となる法人の設立・支援

新規就農者の獲得に向けて人材誘導、研修、技術支援、販売支援、独立までをパッケージにして支援する体制作りと、受け皿となる法人の設立・支援に取り組みます。

農業法人の誘致・設置・育成を促進 など



### 域産域消の推進

農産物だけでなく、工業、林業、地場産業が生み出す地域産品の価値に着目し、域内利用拡大・製造業内製化に取り組みます。

多様な地域産品の域内消費と普及拡大  
食品分野における事業者連携事業の推進 など



地場産品の数々

問合せ 産業振興支援室 内線 3621

# 地域経済活性化プログラム 2007

～若者が故郷へ帰ってこられる産業づくりをめざして～

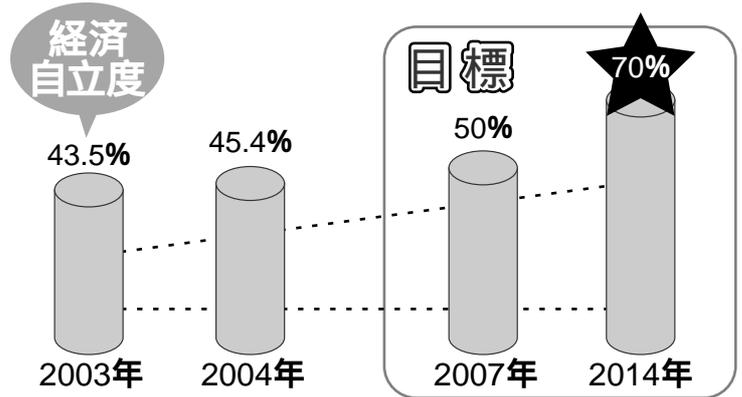
飯田市は今、「地域の価値観」をしっかり醸成・保持して、「新たな現代的な価値」の創造につなげるため、豊かなライフスタイルと人材のサイクルの構築が課題です。

地域経済活性化プログラムは、「文化がその地域の価値観を形成し、人材を惹き付け、その人材が地域の経済的自立に貢献する」という大きなうねりーダイナミズムを創出するため、産業界、経済団体、市民、行政がスクラムを組んで取り組む行動の指針です。

## 2007のポイント

地域経済活性化プログラム2007は、最終目標「経済自立度70%」(右図)に向けて「3つの施策」と「8つの重点プロジェクト」を重点に、メリハリのある事業を展開します。

また直近の目標「経済自立度50%」に向け、地域経済活性化プログラム2006での実践を着実に成果に結びつけられるように取り組みます。



## 3つの施策 - 2007の展開 -

### 事業者自らが実施する パワーアップ活動

地域の経済自立度を高めるためには、事業者自らが実施する活動を積極的に支援することが課題です。

現場の視点に立った支援策を実施してきました。パワーアップ協定の締結、“南信州”大学等連携室の設置、台湾への農産物のマーケティング、天竜峡再生に向けた取り組みなど新たな実践が動き始めています。

引き続き現場主義を徹底し、現場の改善から生み出される効果的な施策のスピーディで柔軟な立案・実施に努めるとともに、パワーアップ協定の締結と実現を推進します。

### 人材育成と 企業、人材誘導

全ての産業分野における人材不足解消と、雇用創出に向けた企業誘致等に地域を挙げて取り組むことが緊急課題です。

飯田産業技術大学、定年帰農塾など人材育成の仕組みが出来つつあり、人材誘導の成果も出始めています。天竜峡エコバレー地域への企業立地が実現し、さらに幾つかの引き合いがあるなど動きが出始めています。

地域実態に即した産業分野別の人材育成のプログラムを明らかにするとともに、特に企業誘致、人材誘導においては、地域としての戦略を明らかにし、地域ぐるみでの取り組みを積極的に推進します。

### 地域内産業の 多様な連携

地域産業の連携による新たな経済活動の創出と、外貨流出を防ぐための取り組みが課題です。

体験教育旅行などで培ったノウハウを活かした和菓子観光など、新たな実践を展開してきました。域産域消として、公共施設での利用促進、市内ホテルと農家とのモデル的な取り組みを進めてきました。

農業、商業、地場産業、観光などの地域産業の多様な連携により、資源を資産に変える新たな経済活動の創出を促進します。また地域外から獲得したお金の流出を防ぐため、農産物だけでなく様々な地域産品の域産域消を推進します。

飯田市成人式  
 父母、地域に感謝して



松尾会場の式典風景



父母からのメッセージを読む新成人(県)

1月7日、市内15会場で開催しました。今年度の新成人は、男性735人女性800人の合計1,535人。

どの会場も、地域の特徴を生かした式典やアトラクションなどが行われ、同級生や恩師との再会を楽しむ姿が見られました。

鼎会場では、新成人が父母から送られたメッセージを読み、感謝の気持ちをかみしめていました。



団旗、分団旗、団体旗に敬礼

1月8日、消防団員など約1,400人の皆さんが参加して文化会館で式典を開催。雪のため式典後は予定を変更し、会館前で「まとい振り」などの催しを行いました。参加した皆さんは年頭にあたり、地域の防火・防災への取り組み強化を改めて誓いました。

動物園冬のイベント  
 新しい仲間? 誕生



思ったより「固い」んです

12月23日・24日に動物園で、シカの角から動物のキーホルダーを作るイベントを開催しました。固い角に悪戦苦闘しながらも、親子が力を合わせて生まれた動物たちは、味わい深い表情をしていました。

# シティアングル

## 結いターン冬のキャンペーン 南信州・飯田に住もう



お正月特別相談会の様子

12月29日～2月19日まで「結いターン 冬のキャンペーン」を開催し、U・Iターンの相談を受けています。

1月4日・5日は「お正月特別相談会」として、相談員を増やして、訪れた皆さんのお話を伺いました。

ところで、信南交通高速バスの後ろに輝く「結いターン」。ご覧になったでしょうか？ 今日「結いターン号」が、東京をはじめ全国に向けて走っています。



横断幕に見送られ、結いターン号が伊賀良バス停を出発

## 三遠南信自動車道第二工区 下久堅地区調印式



左から市長、三石用地組合長、関澤飯田国道事務所長  
12月27日、下久堅地区の用地単価確認書調印式が行われました。第二工区としては、千代地区、龍江地区に続く締結となりました。竜東地域の事業促進の大きな一歩となり、早期の工事着手を強く希望します。

## 飯田市消防出初式 防火・防災への誓い新たに



整然と行進する消防団員の皆さん

# 現代版

# 養生訓

野生イノシシの摂食には注意を！

## E型肝炎の予防について

イノシシ年にちなんだ話題はいかがでしょうか。

E型肝炎は、近ごろまで赤道周辺の衛生状態のよくない地域で感染するウイルス肝炎として考えられており、先進諸国では、流行地への旅行後にみられる輸入感染症として散発的に報告され、常在するウイルスではないとされてきました。

しかし、最近では日本を含む先進諸国にも、流行地域とは遺伝子型の異なるE型肝炎ウイルス株による国内感染例があることや、E型肝炎が人獣共通感染症であることも明らかにされてきています。

豚レバーや野生イノシシ肉、鹿肉などから分離されたE型肝炎ウイルスはRNAウイルスで、1型、4型の4種類の遺伝子型があります。日本で分離されたE

型肝炎ウイルスの多くは3型か4型で、重症例が多い4型は北海道に多い傾向にあります。野生イノシシの感染率は12%程度ですが、上伊那地域で捕獲された野生イノシシからは、4型が分離された例があります。

さて、野生イノシシの肉を食べて、1、2カ月後に吐き気、食欲不振、倦怠感、発熱、黄疸などの症状がみられた場合は、医療機関の受診をお勧めします。また、肝酵素が上昇し、急性肝炎と診断された場合は、3、6週間の加療が必要になります。たいていは順調に回復しますが、重症例は相応の治療が必要になります。

予防については、厚生労働省から各自自治体に通知があり、E型肝炎ウイルスは63分間と同等以上の熱処理で感染性を失うため、



市立病院 臨床病理科 伊藤 信夫 医師

十分に加熱処理を行えば安全とされています。

また、調理の過程で汚染された調理器具や手指、はしなどによって経口的に体内に入り込む可能性も考えられますので、食材の加熱時間、加熱温度以外にも十分な手洗いなど徹底した予防策が必要です。

これらの予防策をとって安全においしく召し上がれ。



飯田市立病院  
〒395-8502 飯田市八幡町438  
TEL.0265-21-1255  
飯田市立病院 高松分院  
〒395-8503 飯田市上郷黒田341  
TEL.0265-22-5060

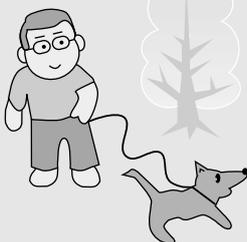
# 散歩道にて

飯田市長 牧野光朗

その26 地域ブランド化する市田柿

昨年11月、地域団体商標登録制度導入後の初めての審査において、特許庁は「市田柿」を認定しました。市田柿はちょうど1年ほど前に台湾の主要デパートにおいて開催された「干し柿フェア」でも好評を博しましたが、この商標登録によって国内での引き合いも一層活発になっていきます。まさに南信州の地域ブランドとして定着してきたように思われます。

地域ブランドへの取り組みと言えば、大分県の平松前知事が昭和54年から提唱してきた「一村一品運動」が全国の先駆けとして位置づけられます。「一村一品運動」では、関サバ・関アジや城下カレイ、白杵フグなど市町村ごとにブランド化された特産品自体に関心が向きがちですが、本来の趣旨はそうした特産品の開発を通じて、自主自立の気概にあふれ、創意工夫で行動する人材を育成することにあります。実際、現在大分の地域づくりで活躍されている方々の中には平松前知事によって昭和58年に開設された「豊の国づくり塾」の卒業生が少なくないと聞いております。



飯田・南信州においても、市田柿のブランド化を契機として、誇りを持って自分たちの地域づくりに取り組む人材が輩出されることを期待してやみません。

# 市民のひろば



毎月市民の皆さんに、  
 1. 私の健康法  
 2. 感動したこと  
 3. 今がんばっていること  
 4. まちづくりへの提言  
 4つの項目の中から選んで語っていただき、次の方にバトンタッチする「リレートーク」です。次はあなたの番かも・・・

やまびこトーク



先月の下平泰義さん(橋南)からのリレー

## わたしのひとこと

### ひさかた和紙の技術継承をめざして

ひさかた和紙保存会長  
こすぎやまもとみ  
 小杉山元実さん

私たち保存会が現在最も重視しているのは、下久堅小学校の協力を得て実施している活動です。和紙の原料の栽培・収穫から、服用紙(全校児童)や卒業証書用紙(6年生)の紙漉きまで、一連の作業を指導しています。

昭和初期には下久堅地区の7割の世帯で行っていた紙漉きも、平成12年に皆無となりました。この紙漉きを地域の宝として残そうと、地区の方々に資材を提供していただき、公民館と紙漉き経験者との協力体制で、平成8年



から「文化としてのひさかた和紙」の保存伝承活動を進めてきました。そして、平成16年には、活動をさらに活発にしていこうと、ひさかた和紙に深い関心を持つ人たちが集まって正式に保存会を結成しました。現在、30人の会員が「和」を大切に年間を通して活動していますが、こうした取り組みが認められ、平成18年度のムトス飯田賞をいただきました。

ひさかた和紙の技術継承の活動が、将来を担う子どもたちが地域の文化や歴史を学ぶ機会となり、地域に愛着を持ち、やがては地域の発展へと結びつくなら、この上ない喜びです。

## 今がんばっていること

いとう めくみ  
 伊藤 恵さん(上村)

私は、2年前に「夜游(やゆう)」というよさこいソーラングループを結成し、代表として活動しています。

代表という立場の中では、メンバーをまとめたり、打ち合わせをしたり、いろいろと大変なことはありましたが周りの方々に支えられて来ました。

これまでにさまざまな演舞に参加していますが、特に老人ホームでの演舞でお年寄りの笑顔を見た時は「踊りをやっていて本当に良かった!」と思います。

踊りを始めたことで、冷え性だった体質も改善されました。継続していくことによって、自分の力にもなり、自信にもつながると思うので、これからも踊りを楽しみながら、前向きに頑張りたいと思います。



僕の将来の夢は、人を助ける仕事に就くことです。なぜなら、僕のクラスでは平和について勉強して、お金に困っている人や、生活に苦しんでいる人を助けてあげたいと思ったからです。

僕が一番気になっていることは、核兵器を作っている国があるということです。その核兵器が使われるようなことになったら世界の平和がなくなり、大切な人の命がうばわれると思います。だから将来、人を助ける仕事に就きたいと思いました。

## 人を助ける仕事をしたい



かたぎり ゆう  
 片桐 優さん  
 (鼎小6年)

## ぼくのゆめわたしのゆめ

日ごろ感じていること、市政に対するご意見・ご質問、「広報いいだ」の感想など、広報広聴係までお寄せください。

☎ 0265 (22) 4511 内線(2125)

✉ ikouhou@city.iida.nagano.jp

# 市役所からのお知らせ



お知らせ

廃道・廃水路敷地の  
払い下げについて

市では、市道の改良工  
や水路の付け替え工事など  
で、道路や水路としての機  
能を喪失した土地(赤線・青  
線を含む)を、隣接する土  
地の所有者の皆さんに積極  
的に払い下げをしています。

このような土地は、隣接  
する土地と一体的に利用す  
ることで土地の有効活用が  
可能となります。

払い下げを希望する方は  
ご連絡ください。

## 2月の納税

納期

2月28日(水)

税目

固定資産税(4期)  
国民健康保険税(2月分)

納税には便利な口座振替を  
ご利用ください

連絡・問合せ

管理計画課 管理係

内線 2745

### 合同企業説明会

平成20年3月の新規学卒  
者を対象とした地元企業の  
合同説明会です。

日時 2月19日(月)

午後0時30分～5時

場所 飯田勤労者福祉セ  
ンター(東栄町)

内容

企業によるプレゼンテー  
ション

個別面談による会社説明

就職相談コーナー

問合せ

産業振興支援室 労政係

内線 4419

### 平成19・20年度 入札参加願受付開始

市が発注する建設工事、  
測量・設計等各種業務、物  
件等の供給における入札参  
加願を受け付けます。この

入札参加願の有効期間は、  
平成19年4月から21年3月  
までの2年間です。

今回は、入札参加を希望  
するすべての方について  
提出が必要となります。

受付期間

2月20日(火)～3月12日(月)

提出要領等の入手方法

市役所財政課管財契約係  
までお越しいただくか、  
市ホームページからダウ  
ンロードしてください。

提出方法 管財契約係に  
持参または郵送してくだ  
さい。

提出・問合せ

〒395 8501

飯田市大久保町2534

財政課 管財契約係

内線 2116

### 蔵書点検のための 図書館臨時休館

中央・鼎・上郷図書館で  
は、蔵書点検のため、次の  
とおり臨時休館とさせてい  
たきます。

ご迷惑をおかけしますが、  
ご理解をお願いします。

臨時休館日

中央図書館

2月13日(火)～16日(金)

鼎図書館

2月20日(火)

上郷図書館

2月21日(水)～22日(木)

2月23日(金)は、毎月の定  
期休館日(第4金曜日)

のため3館とも休館です。

問合せ 中央図書館

☎0265(22)0706

### 林業講演会

これからの森づくりにつ  
いて考えてみませんか。

日時 2月14日(水)

午後2時30分～4時30分

場所 飯田人形劇場

演題 森林の文化的意義

講師

北村昌美氏(山形大学名

誉教授・農学博士)

問合せ 林務課

内線 4861

## しんきん 教育ローン

教育資金はしんきんにおまかせください。  
お子様の夢を応援します！！

### 1. 金利優遇が魅力

アップするポイントサービスによる  
金利優遇最大0.60%

### 2. ご融資限度額

当座貸越型 300万円以内  
証書貸付型 500万円以内

### 3. 無担保・無保証

担保・保証人は不要です  
しんきん保証基金が保証します

大学院、大学、短大、専修学校、各種学校、  
高校等の入学金・授業料などの納付金、  
その他学校就学にかかる教材費、引越し費用、  
家賃等にもお使いいただけます。

お問い合わせはフリーダイヤル  
お客様サービス係

0120-805-123



IIDA SHINKIN BANK  
飯田信用金庫

**2月は  
児童手当の支給月です**

2月期分(10月~1月分)を  
2月9日(金)に口座に振り  
込みます。ご確認ください。

手当の支給月は6月、10月、2月です。

問合せ  
児童課 家庭係 内線5346

介護高齢課 介護保険係  
内線5391

**問合せ**

りんご庁舎3階会議室

**場所**

午前10時~11時

2月23日(金)

**日時**

ご説明します。

補助金が交付される場合  
もあります。詳細は当日

開設する施設によっては

開設する施設によっては

ます。

る方を対象に説明会を行

護事業所の開設を考えて

所、小規模多機能型居宅介

者グループホーム、宅幼老

4月~来年3月に、高齢

グループホームなどの

**開設説明会**

第12回 市民のつどい

いま <sup>ひと</sup> 輝いて <sup>ひと</sup> 女 と 男

つくりだそう 生みやすい育てやすい やさしい社会

**3月11日(日) 飯田文化会館 9:50~16:00(受付9:20~)**

参加される方は、500円の参加券(昼食付)を市役所受付、りんご庁舎男女共同参画課、各支所・自治振興センター・公民館でお求めください。

9:50

開会式・表彰式

10:20

記録映画 「丸岡秀子 ひとすじの道」

平和、人間尊重と女性の自立を訴え、  
常に弱者への励ましを続けた佐久出身の評論家の生涯をたどります。

手話通訳があります。

託児をご希望の方は事前にお申し込みください。  
参加券はどの時間から入場しても有効です。

11:50

昼食交流・ふれあい市場

(昼食の引換時間は11:50~13:15、ふれあい市場は9:30~13:15)

12:45

飯田風越高等学校吹奏楽部演奏 アフリカンシンフォニーほか

13:15

男女共同参画を推進するために 飯田市男女共同参画推進委員会

13:30

講演会「子どもが危ない ~メディア漬けが子どもを蝕む~」

~15:50

講師 清川輝基氏  
(NPO子どもとメディア代表理事  
元NHK長野放送局長)

子どもの脳に及ぼすメディアの影響を、  
具体例を示しながらわかりやすくお  
話しいたします。



託児の申込・問合せ 男女共同参画課 内線5351

**平成19年度 訓練生募集**

募集科目：普通訓練・短期訓練・パソコン

募集期間：平成19年2月13日(火)~

**飯田高等職業訓練校**

問合せ先 飯田市東新町2-30  
電話 23-5844

**久生に強い！技能と希望を育む  
募集訓練内容・募集人員・訓練期間**

普通訓練課程：木造建築科・配管科・建築板金科・左官科/施工科

短期訓練課程：洋裁科・和裁科・編物科・木材工芸科・表具科・園芸科

電子計算機科：初級・中級(昼・夜)、CAD、デジカメコース

募集人員：各コース 20名(定員になり次第締め切り)

訓練期間：普通訓練2年・短期訓練1年・パソコン6ヶ月、デジカメ3ヶ月

新しい地域づくりの時代に向けて 地域自治組織における公民館活動

# 第44回 飯田市公民館大会

**2月25日(日)** 午後0時45分～5時15分 場所：飯田市公民館

4月の地域自治組織のスタートに伴い、公民館は、まちづくり委員会のなかにしっかりと根を張り、社会教育機関として今まで培われてきた機能を発揮し、地域に役立つ公民館活動を進めていくことが求められています。

新しい自治の時代に公民館は何ができるのか、地域の皆さんとともに考えあう機会として開催します。

多くの皆様のご参加をお願いします。

## 全体会

開会行事  
社会教育功労者表彰  
基調提案 ほか

## 基調講演

演題 「新しい自治の時代に」  
～公民館創造の原点から学ぶもの～  
講師 小林文人氏（東京学芸大学名誉教授、  
公民館学会会長）

## 分科会

### ● 第1分科会

「考えよう、地域の子育て」  
子どもたちが健全に育つよう、家庭の教育力、  
地域の実践がもたらす教育力について考えます。

### ● 第2分科会

「多文化共生と公民館」  
～できることから始めよう！～  
外国籍市民を交えて、多文化共生のためにど  
のような取り組みができるのか考えます。

### ● 第3分科会

「地域の芸術文化活動を考える」  
～人形劇フェスタ地区公演の取り組みから～  
調査結果をもとに、人形劇の祭典を柱とした  
これからの地域文化の振興について考えます。

### ● 第4分科会

「地域に活かす郷土学習」  
郷土への関心が深められる、よりよい地域づ  
くりにつながる郷土学習について考えます。

### ● 第5分科会

「魅力あるスポーツ事業と健康づくりのこれから」  
スポーツに親しめる、自分の健康に関心を  
持った暮らし方を考えます。

### ● 第6分科会

「身近な取り組みから、みんなで考える環境」  
～里山は宝の山、田畑は未来の財産～  
食・農・環境の取り組みから、循環型社会の  
形成について考えます。

### ● 第7分科会

「館報から始まる情報発信」  
身近な話題を掘り起こし、住民自治を高める  
公民館報の役割について考えます。

参加を希望する方は、飯田市公民館あてに電話ま  
たはEメールで「希望する分科会名」をご連絡く  
ださい。

託児室を用意します。託児は無料ですが、希望さ  
れる方は事前に電話でお申し込みください。

ご不明な点は、飯田市公民館までお問い合わせ  
ください。

問合せ 飯田市公民館 ☎0265(22)1132 Eメール iccc01@city.iida.nagano.jp

ご家庭の慶弔時、地域の行事や学校・会社の催し物時など、お料理が必要な時には  
お気軽にご用命下さい。（オードブル・刺身・重詰・折詰・弁当・寿司・フルーツなど）

## 港舗のは出しセンター



手取り  
の味

〒395-0055 飯田市旭町232番地  
電話 0265-22-1836  
ファックス 0265-22-1151  
フリーダイヤル 0120-11-1836

URL: <http://park2.wakwak.com/~snoopy/ryouri/index.htm>

**妙琴マレットゴルフ場  
利用調整会議**

妙琴マレットゴルフ場の4月～来年3月の利用調整会議を行います。年間を通じて利用を希望する団体はご出席ください。

**日時** 3月8日(木)  
午後1時30分

先着順ではありませんので、この時間にお集まりください。

**場所** 市役所2階  
201会議室

**問合せ**

管理計画課 管理係  
内線2745

**県民交通災害共済に  
加入しませんか**

長野県民交通災害共済では、19年度の会員を募集します。この共済は、交通事故に遭い、ケガをしたり亡くなった場合などに見舞金が出される制度です。(入通院2日以上1万8千円から死亡時100万円)

**会員期間**

4月1日～来年3月31日の1年間

**申込書の送付**

申込書は個人情報に記載されているため世帯ごとに封筒に入れ、2月中旬に組合配布、または郵送します。

**申込方法** 加入希望の方は、申込書に会費(1人400円)を添えてお申し込みください。

**申込受付場所**

市役所2階防災交通課、市役所各支所・自治振興センター、りんご庁舎市民証明コーナー、各金融機関(郵便局を除く)

各組合ごとに取りまとめを行う場合もあります。

幼稚園、保育園、小・中学校の子ども(学童会費1人100円)は、各園・学校で取りまとめます。

**申込締切** 3月30日(金)

**問合せ** 防災交通課

内線2435

**果樹伐採木の  
提供先について**

エネルギー地産地消の推進のため、飯田市農業振興センターが発行する「みどりの風通信12月号」にて、

果樹伐採木の情報を募りました。

その結果、提供いただいた伐採木が少量でしたので、今回は本年度の新ストープモニターを対象に提供させていただきます。

**問合せ** 環境課  
内線5246

**歴史研究所  
2月の月例研究会**

歴史研究所では、月に1度研究所員などが研究内容を報告し、参加者が自由に意見交換をする研究会を行っています。

事前の申し込みは必要ありません。ぜひご参加ください。

**日時** 2月24日(土)  
午後2時～4時

**場所**

歴史研究所

**報告内容**

「明治期における村立小学校の運営 座光寺村の史料から」

明治時代、村の予算の大半を占めたのは教育費でした。村にとって小学校

の運営がいかに重要だったかが分かります。当時、小学校の運営に関して村ではいかなる議論がなされ、実際に小学校はどのように維持されていたのでしょうか。座光寺村を事例に考えます。

**報告者**

多和田真理子調査研究員

**問合せ** 歴史研究所

☎0265(53)4670

**宇宙をのぞこう**

宇宙の不思議な世界を親子で学びます。

**テーマ**

銀河系とその外側は・・・

**日時** 2月24日(土)  
午後3時～4時50分

**場所**

美術博物館科学工作室

**講師**

奥村茂実氏、平澤喜代重氏、お月見天文同好会の皆さん

**申込締切**

2月23日(金)

**申込・問合せ**

美術博物館  
☎0265(22)8118



# いいだ安全・安心メールを配信します



市では、「誰もが安心して暮らせる」まちづくりをすすめるため、4月から緊急情報などのメール配信サービスを始めます。市民の皆さんの生活に関わる情報を共有することにより、被害の拡大や犯罪の防止を目的としています。

**配信の内容** 火災情報、気象・災害警報、事件・事故情報、不審者情報など

このサービスを利用するためには、次のとおり利用者登録が必要になります。

## 登録方法

携帯電話またはパソコンから、次のアドレスにメールを送信してください。(題名や本文を入力する必要はありません)

火災情報	iida.kj@mpme.jp
気象・災害警報、事件・事故情報、不審者情報、その他の情報	iida.jh@mpme.jp

## 登録用QRコード

火災情報

その他の情報



すべての情報が必要な場合は、それぞれ登録をしてください。

返信メールに記載された登録用のホームページのアドレス(URL)をクリックしてください。

ガイドンスに従って利用者登録をしてください。登録が完了します。



## 登録上の注意

携帯電話の設定でインターネットからのメールの受信拒否をしている場合は、city.iida.nagano.jpを受信したいメールアドレスの項目に登録してください。

## 利用上の注意

メール着信時の携帯端末等通信料は、利用者の負担になります。端末への送信は、通信事業者が行いますので、システムの状態によりメールの着信に遅れや障害が発生する場合があります。

問合せ 情報推進課 情報システム係 内線2227

# 防災行政無線」の内容を

## フリーダイヤルで聞くことができます (通話料無料)

市では、緊急時(火災、行方不明者、風水害などの災害)に防災行政無線を活用して、市民の皆さんに大切な情報をお知らせしています。

ご家庭の電話や携帯電話から放送の内容を確認することができます。

### こんな時はフリーダイヤル

放送がよく聞こえなかった  
放送の内容をもう一度確認したい

「こちらは、広報いいだです・・・」



「火災発生、ただいま・・・」

「火災発生、ただいま・・・」

フリーダイヤル



**0 1 2 0 - 9 1 5 - 4 6 0**

問合せ 防災交通課 防災係 内線 2432

美博の星空観察会  
冬の大二角とカノーパス

プラネタリウムで星の話を聞いた後、望遠鏡で星を観察します。

日時 2月24日(土)

午後6時30分～8時30分

場所

美術博物館科学工作室

(正面向かって右側の屋上  
に至る階段から直接入る)

申込締切

2月23日(金)

申込・問合せ

美術博物館

☎0265(22)8118

はらペコ探検隊

(父と子の料理教室)

お父さんと一緒に夢いっぱい料理に挑戦しよう。

対象 父親と小学生以下  
の子ども20組(先着順)

日時 3月4日(日)

午前10時～午後1時

場所 飯田友の会

(高羽町6丁目108)

費用

1人300円

持ち物 エプロン、三角巾(バンダナ)、筆記用具

料理内容 五平もち、チキンカナディアン、フルーツパンチ

託児を希望の方は申込時にお伝えください。

申込・問合せ

男女共同参画課

内線5351

精神障害を考える

日時 2月18日(日)

午後1時30分～4時

場所

さんとびあ飯田(東栄町)

内容

講演 「精神障害の理解と家族の対応について」

精神障害者社会復帰施設の紹介

個別相談

問合せ

保健課 保健指導係

内線5515

交通事故発生状況  
(12月31日現在)

件数・・・640件(+29)  
死者・・・2人(-1)  
傷者・・・804人(+17)  
( )内前年同期対比

運転中  
見逃さないで  
小さな手

Vol.13 第5次基本構想・基本計画レポート

基本計画の政策施策体系が議決されたことを受け、現在、前期基本計画期間の最終年にあたる平成23年度時点の施策の目標値を達成するため、市が取り組む事務事業の検討を進めています。このことを、日常生活に直結する「災害対策の推進」施策を例にご説明します。

施策名	災害対策の推進	施策の目的	市民が災害に備えている割合	H17実績	H23目標
		市民や市内滞在者、財産について、災害や火災による被害が軽減される	40.1%	60.0%	
			火災発生件数	63件	50件

施策の目的の達成度を表す指標と目標値

この目標に向かって成果を高めるために市が果たす役割と目標値

市の役割	役割の達成度を表す指標	現状値	H23目標
防災資機材や備蓄食糧の整備	資機材整備率(避難所への発電機設置率)	48.3%	100.0%
市民への防災意識高揚	災害時の避難場所や災害情報を得る方法を知っている市民の割合	60.0%	80.0%
災害に備えた公共施設の整備	災害危険箇所率の整備率	10.6%	15.0%
公共施設の耐震化	避難路の整備率	21.4%	57.0%
地区防災活動への支援	緊急避難路の橋梁整備率	31.1%	100.0%
防災計画の策定とその実践	耐震化実施箇所率(避難所・拠点の耐震化率)	6.0%	69.7%

この目標に向かって成果を高めるための具体的な事務事業の一例

防災資機材の整備・備蓄

災害防止のための河川・道路改修

学校等公共施設の耐震化

防災行政無線設備更新

洪水ハザードマップの作成

自主防災会、消防団活動への支援

詳細は、市ホームページ、市役所企画課・各支所・自治振興センター、公民館でご覧いただけます。  
問合せ 企画課 内線2224

# 老人保健該当者、国民健康保険加入者の入院時減額制度について

老人保健に該当する方や国民健康保険に加入している方が一定の要件を満たす場合に、入院時の一部負担金や食事代を減額する制度があります。あらかじめ申請をし、入院するときに医療機関に「減額認定証」を提示してください。申請した月から減額になります。



## 老人保健該当者の入院時減額制度

減額要件  
老人保健該当者の属する世帯内の全員が市民税非課税  
内容

区分	対象	一部負担金上限額 (1カ月)	食事代(1食)
一般	一般の老人保健該当者 (下記以外の方)	44,400円	260円
低所得	市民税非課税世帯	24,600円に減額	90日以内 210円に減額 91日から 160円に減額
低所得	市民税非課税世帯で ・年金収入80万円以下等 または ・老齢福祉年金受給者	15,000円に減額	100円に減額

高齢者(65歳以上)に係る住民税非課税措置の廃止により、世帯員の一部が課税になったために上記区分が「一般」になっても、非課税のままの方がいる場合は、その非課税の方については、1カ月の医療費自己負担限度額・食事標準負担額は「低所得」になります。

## 国民健康保険加入者の入院時減額制度

減額要件  
世帯内の国民健康保険加入者全員(擬主含む)が市民税非課税  
(擬主:家族は国民健康保険に加入しているが、本人は国民健康保険に加入していない世帯主)  
内容

区分	対象	自己負担限度額 (1カ月)	食事代(1食)
一般	一般の国民健康保険加入者 (下記以外の方)	なし	260円
	70歳未満の方 世帯の国保加入者が 市民税非課税	なし	90日以内 210円に減額 91日から 160円に減額
低所得	70歳以上の方 世帯の国保加入者が 市民税非課税	24,600円に減額	
低所得	(老人保健でない方) 世帯の国保加入者が 市民税非課税で 年金収入80万円以下等	15,000円に減額	100円に減額

高齢者(65歳以上)に係る住民税非課税措置の廃止により、世帯員の一部が課税になったために上記区分が「一般」になっても、非課税のままの方がいる場合は、その非課税の方については、1カ月の医療費自己負担限度額・食事標準負担額は「低所得」になります。

申請・問合せ 老人保健について 保健課 医療給付係 内線 5526  
国民健康保険について 保健課 国保係 内線 5441

国の教育ローン  
受付中

国民生活金融公庫では、高校・大学などに進学または在学中の子どもを持つ方のために「国の教育ローン」を取り扱っています。

融資限度額

学生1人につき200万円以内

金利 2・30%

(平成18年11月10日現在)

返済期間

10年以内

申込手続

印鑑、住民票または健康保険証の写し、所得の分かるもの(源泉徴収票、税務申告書の写しなど)を持参しご相談ください。

融資相談会

日時

・2月19日(月)

午前10時～午後5時

・2月20日(火)

午前9時～午後4時

場所

りんご庁舎3階会議室

問合せ 国民生活金融公庫

伊那支店

☎0265(72)5195



美術博物館臨時職員

募集人数 1人

応募資格

高校卒以上の方

できれば学芸員・司書資格をお持ちの方。

業務内容 受付、事務

土・日曜日、祝日の勤務があります。

採用予定日 4月1日

給与

飯田市臨時職員・非常勤

職員の規定による

試験内容

面接

応募方法 市販の履歴書(写真貼付)

を提出してください。

(郵送可)

応募締切

2月20日(火)(必着)

提出・問合せ

〒395 0034

飯田市追手町2 65

57

美術博物館

☎0265(22)8118

西部霊園使用者

飯田市中村の市営西部霊園では、使用者の追加募集を行っています。

対象

飯田市にお住まいか本籍のある方で、お墓がなく  
てお困りの方  
現在お骨をお持ちでない  
方も申し込みできます。

募集区画数

8区画(先着順)

永代使用料

1区画(4平方メートル、  
カロート付)

590,000円

市外在住者は25%増となります。

管理料

1年当たり3,000円

永代管理料として納入する  
場合は90,000円

申込方法

印鑑を持参しお申し込み  
ください。

募集期間

2月13日(火)～3月30日(金)

申込・問合せ

環境課 環境衛生係

内線5241

環境課 環境衛生係

環境課 環境衛生係

環境課 環境衛生係

環境課 環境衛生係

『広報いいだ』に広告を掲載しませんか

市民の皆さんにお店や会社などの暮らしに役立つ生活情報をお知らせするため、飯田市は「広報いいだ」に有料広告を掲載しています。随時広告を募集をしていますので、ぜひ掲載をご検討ください。

掲載申請できる方

住所が飯田市内にあり、1年以上継続して事業を営んでいる個人または法人で、市税の滞納がない方

掲載の位置

毎月1日号の「市役所からのお知らせ」ページの最下欄  
15日号には掲載枠がありません。

広告掲載料金

広告の大きさ	掲載料金
縦50mm×横180mm	36,000円

広告は黒1色刷りです。

広報いいだの発行部数は36,000部で市内各世帯に配布するほか、市内のコンビニエンスストア11店舗にも配布のご協力をいただいております。大きな宣伝効果が期待できます。

掲載できない広告

政治・選挙・宗教・風俗・貸金業に関連する広告

事実に反する表記を含む広告、内容が誇大である広告など

申込方法など詳細はお問い合わせください。

申込・問合せ 情報推進課 広報広聴係 内線2125

飯田市公民館  
臨時職員

募集人数 数人

応募資格

パソコンを操作できる方

(ワード・エクセル程度)

業務内容

公民館管理・受付事務

採用予定日 4月1日

給与

飯田市臨時職員・非常勤

職員の規定による

試験内容 面接

応募方法

市販の履歴書(写真貼付)

を提出してください。

(郵送可)

応募締切

2月20日(火)(必着)

提出・問合せ

〒395 0085

飯田市吾妻町139

飯田市公民館

☎0265(22)1132

動物園の  
休園日

2月5日(月) 13日(火)  
19日(月) 26日(月)  
3月5日(月) 12日(月)  
19日(月) 22日(木)

問合せ 動物園

☎0265-22-0416

## 地域自治区 地域協議会の委員を募集します

4月から市内18地区で「地域自治組織」の活動が始まります。  
住民の意見を行政に反映し地域づくりに生かすために、住民により構成される  
「地域協議会」の委員を募集します。

募集期間 3月1日(木)~20日(火)

地区別募集人数

右表の「定数」から各地区まちづくり委員会等の推薦  
人数を除いた「公募人数」のとおり

委員の任期

平成19年4月1日~平成21年3月31日(2年間)

応募資格

地域協議会が設置される地域自治区の区域内に住所があり、次の「団体推薦」と「個人推薦」の両方を受けた方

団体推薦

主として地域協議会が設置される地域自治区の区域  
住民によって組織された地域づくりに関わる公共的  
団体などの推薦(ただし、まちづくり委員会及び区、  
町内会、常会、組合等の自治活動組織、並びに宗教  
活動団体、政治活動団体、営利活動を主とする団体  
及びこれに類する団体等を除く)

個人推薦

地域協議会が設置される地域自治区の区域内に住所  
がある方10人以上の推薦

応募方法

庶務課、各支所、橋北・橋南・羽場・丸山・東野の各公民館または飯田市のホームページで  
応募関係書類を入手し、持参または郵送により提出してください。

詳しくは「募集案内」をご覧ください。

提出先

橋北・橋南・羽場・丸山・東野に住所がある方・・・住所がある地区の公民館または庶務課  
上記以外に住所がある方・・・住所がある地区の支所

選任

選考会議を経て、市長が選任します。

提出・問合せ 〒395-8501 飯田市大久保町2534 飯田市役所 庶務課 自治振興係 内線2121

# 市営住宅入居者募集

**募集する市営住宅** 下表1

**募集戸数**

8月末までに空き家となる戸数

**入居の資格** 次の条件を満たす方

現に同居し、又は同居しようとする親族がいること（申込時から3カ月以内に結婚する方を含む）  
 単身入居の条件などは、お問い合わせください。  
 収入が、飯田市営住宅等管理条例に規定する基準以内であること（収入の基準は下表2参照）  
 市町村税を完納していること  
 住宅に困っていることが明らかなこと  
 外国人登録をしている方は、日本の在留期間が1年以上ある方

**申込方法** 飯田市営住宅入居申込書を建築課または上村・南信濃自治振興センターに本人または代理の方が持参してください。（申込書は建築課、各自治振興センターに用意してあります。申込書の郵送を希望する方は、80円切手を貼った返信用封筒を同封して建築課住宅係へ）

**申込受付期間**

2月26日(月)～3月9日(金)  
 午前8時30分～午後5時30分  
 土・日曜日は受付できません。

**抽選日時・場所**

3月22日(木) 午前10時  
 市役所3階会議室で公開抽選  
 上村・南信濃地区の住宅については、下記のとおり。  
 上村地区の住宅  
 3月23日(金) 午前11時  
 上村自治振興センター3階会議室で公開抽選  
 南信濃地区の住宅  
 3月23日(金) 午後1時30分  
 南信濃自治振興センター2階会議室で公開抽選  
 抽選には、本人または代理の方が必ず出席してください。

下表1 入居を募集する市営住宅

区分	団地名	所在地	家賃	間取り	備考
1号市営	北の原	松尾常盤台	16,900円～41,700円	3DK	
	三尋石A・C棟	大瀬木	19,400円～52,900円	2LDK～3LDK	オール電化
	平林	切石	21,400円～47,000円	3DK	
	大堤	座光寺	4,700円～27,300円	2K～3K	浴槽無し
	長野原	時又	12,900円～34,900円	3DK	浴槽無し
	飯沼	飯沼	11,300円～35,000円	3DK	
	黒田	黒田	17,200円～39,500円	3DK	
	伊塚	上村	11,100円～18,300円	3LDK	
	中郷	上村	9,900円～17,400円	3LDK	
	流宮	上村	11,600円～19,700円	3LDK	
	程野	上村	9,900円～24,400円	3LDK	
	上町	上村	10,500円～26,700円	3LDK	
	下栗	上村	10,800円～17,900円	3LDK	
	樋口	南信濃和田	7,600円～12,700円	3DK	
	押出第1	南信濃和田	10,300円～18,000円	3DK	
押出第2	南信濃和田	15,500円～28,100円	2LDK		
2号市営	西の原	大休	9,700円～26,700円	3K	浴槽無し
	三尋石B棟	大瀬木	44,600円～72,300円	2LDK～3LDK	オール電化
3号市営	夜川瀬第3	南信濃和田	24,000円、37,000円	3DK、3LDK～5LDK	
	程野	上村	14,700円～24,400円	3LDK	
4号市営	押出第3	南信濃和田	20,000円	4DK、4LDK	若者住宅
	夜川瀬第4	南信濃和田	10,000円	1DK	独身住宅
	松原	南信濃和田	7,000円	1DK	

オール電化住宅では、ガス器具を使用できません。三尋石市営住宅では給湯設備を設置していますが、電気調理器（電気コンロなど）は、入居する方の負担で設置することになります。浴槽無しの住宅では、入居する方の負担で浴室に浴槽、風呂釜を設置することになります。駐車場は1世帯1台分のみ、使用料は家賃に含まれます。2台目以降は、入居する方自身が団地外で探していただくこととなります。若者住宅は40歳未満で同居親族があること。独身住宅は40歳未満で単身者であることが条件となります。

下表2 収入の基準

(円)

住宅区分	扶養親族	0人	1人	2人	3人
1号市営	一般階層	3,675,000	4,151,000	4,627,000	5,103,000
	裁量階層	4,695,000	5,171,000	5,647,000	6,123,000
2号市営	一般階層	2,603,000	3,151,000	3,683,000	4,155,000
	裁量階層	3,311,000	3,823,000	4,295,000	4,771,000
3号市営	収入下限	—	4,151,000	4,627,000	5,103,000
	収入上限	—	9,768,000	10,181,000	10,581,000

扶養親族数は、本人を除いた人数で、税法上の扶養ではありません。裁量階層とは、入居者全員が50歳以上の世帯、小学校就学前の子どもがいる世帯、入居者の中に1級から4級の障害のある方がいる世帯などを指します。程野を除く4号市営は収入の基準無し。（程野は1号市営の収入基準に同じ）

問合せ 建築課 住宅係 内線2753

## 首都圏の学生寮生

長野県の高専出身者(男子)で、今年首都圏の4年制(医・歯学は6年制)大学に入学を予定している方、大学在学中の方を対象に寮生を募集しています。どちららも、東京都が監督する公益法人です。

寮生活での必要費用や詳しい募集要項などは、ホームページをご覧になるか、それぞれの寮にお問い合わせください。

## 市役所への電話の掛け方

0  
2  
6  
5  
2  
1  
4  
5  
1  
1

☎電話します。

市役所の電話交換手ができます。

お知らせに記載してある4桁の内線番号をお告げください。

市役所の担当部署に電話がつながります。

所在地 信濃寮

〒184 0011

東京都小金井市東町3

17 43

募集人数 約20人

問合せ

財信州学生協会 信濃寮

☎・FAX

0422(32)5479

ホームページ

<http://www.george24.com/shinanor/>

所在地

財千曲寮

〒181 0013

東京都三鷹市下連雀6

6 30

問合せ 財千曲寮

☎・FAX

042(246)0726

ホームページ

<http://www.k2.dion.ne.jp/chikuna/>

## 電気通信サービス

### モニター

総務省では、電気通信サービスに関する利用者のご意見などをお聞かせいただくための、モニターを募集します。

## 応募資格

電話・インターネットなどの電気通信サービスに関心がある満20歳以上の方

総務省及び電気通信事業者に勤務経験のある方、その方の家族は除く。

募集人数 20人(長野県内にお住まいの方)

活動内容 アンケート調査への回答(年2回実施予定)

モニター会議への出席(年1回開催予定、別途出席をお願いする方)

ご協力いただいた方には謝礼があります。

委嘱期間 来年3月まで

応募方法

はがきに、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業、応募の動機を記入の上、郵送してください。

はがきの表面に「モニター希望」と記入してください。

詳細は信越総合通信局ホームページをご覧ください。

募集締切

2月19日(月)

## 申込・問合せ

〒380 8795

長野市旭町1108

総務省信越総合通信局

☎026(234)9948

ホームページ

<http://www.shinetsu-br.go.jp/>



## 飯田アカデミア2006 第6回講座

「都市の時代」といわれる日本の近世には、都市の諸相を描いた屏風絵(びようぶが)である都市図屏風が数多く制作されました。

この都市図屏風をスライドで紹介しながら、近世の歴史について考えます。

### テーマ

描かれた近世都市

日時(2日間の連続講座)

2月17日(土)

午後1時30分～5時

2月18日(日)

午前10時～午後2時30分

場所 歴史研究所3階

講師 杉森哲也氏

(放送大学助教授)

募集人数 30人

受講料 500円

(資料代・2日分)

18日の昼休みには、講師を囲んでの昼食交流会も行います。お気軽にご参加ください。

申込・問合せ

歴史研究所

☎0265(53)4670

## 朗読ボランティア入門教室

正確で分かりやすい朗読技術を基礎から学んでみませんか。

### 対象

朗読ボランティアに関心のある方

### 日時

2月23日(金)～3月23日(金)

の毎週金曜日(全5回)

午前10時～正午

### 場所

さんとびあ飯田

定員 20人(先着順)

申込締切

2月19日(月)

申込・問合せ

飯田市ボランティアセンター

(社会福祉協議会内)

☎0265(53)3181

ぎやまん工房

弥生人や古墳人が身につけていたようなガラス製装身具を作ってみましょう。

**対象** 小学生以上

小学生は保護者同伴。

**日時** 2月25日(日)

午前9時30分～11時

**場所** 上郷考古博物館

**費用**

小・中学生 500円

高校生以上 600円

(材料費・入館料など)

**募集人数** 30人

申込多数の場合は抽選。

**申込方法** 住所、氏名、年齢

学年・学校、電話番号を明記の上、往復はがきまたはEメールにてお申し込みください。

**申込締切**

2月17日(土)(消印有効)

**申込・問合せ**

〒395 0003

飯田市上郷別府

2428 1

上郷考古博物館

☎0265(53)3755

Eメール

kojko@ida-museum.org

障害者等居宅生活サポーター養成講座

障害者等居宅生活サポーターとは、65歳未満の障害のある方に、一時的な介護や自立体験などの支援を行う方です。

**対象** 飯田・下伊那地域

にお住まいの満18歳以上

の方で、全講座を受講できる方。

できれば2級以上のヘルパー資格をお持ちの方。

**日時**

2月26日(月)

午前9時～午後3時

2月27日(火)・28日(水)

午後1時～4時

**場所**

下久堅公民館

**受講料**

1,000円程度

(資料代など)

**定員** 20人

**申込方法**

りんご庁舎福祉課、上郷保健センター内障害者総合支援センターに用意してある所定の用紙でお申し込みください。

**申込締切**

2月14日(水)

☎0265(24)3182

障害者総合支援センター

長野県老人大学学生とシニアリーダー実践講座

長野県老人大学

高齢者の生きがいと健康づくり、社会参加活動を行うための幅広い分野の学習を行います。

入学資格

おおむね60歳以上の方

**問合せ**  
障害者総合支援センター  
☎0265(24)3182

時間

午前10時～午後3時

定員 30人

受講料 いずれも無料

(教材費、諸経費は実費)

**申込方法**

地方事務所福祉課、りんご庁舎介護高齢課、市役所各支所・自治振興センターに用意してある願書に記入の上、お申し込みください。(郵送可)

シニアリーダー実践講座

は、地方事務所福祉課に提出してください。

**申込締切**

2月28日(水)(消印有効)

**申込・問合せ**

〒395 0044

飯田市本町1 15

介護高齢課 高齢者係

内線5382

フリーピン料理講座

フリーピン出身の方を講師に招き、フリーピンの家庭料理(三品)を学びます。

**対象**

市内に住んでいるか、市内に勤務するおおむね35歳までの方

時間

午前10時～午後3時

定員 30人

受講料 いずれも無料

(教材費、諸経費は実費)

**申込方法**

地方事務所福祉課、りんご庁舎介護高齢課、市役所各支所・自治振興センターに用意してある願書に記入の上、お申し込みください。(郵送可)

シニアリーダー実践講座は、地方事務所福祉課に提出してください。

**申込締切**

**日時** 3月6日(火)  
午後7時～9時30分

**講師**

横田ジュリエッタ氏ほか

フリーピン出身の方数人

**受講料** 1,500円

**定員** 16人(先着)

**持ち物**

エプロン、三角巾

**申込受付開始**

2月7日(水)から

**申込受付時間**

午前8時30分～午後9時

(日曜日、祝日は午後5時まで受付)

**申込方法** 電話で申し込みか、ホーム窓口を受講料を持参してください。

**申込・問合せ**

勤労青少年ホーム

☎0265(23)5571

福祉事務所

福祉課・児童課・介護高齢課

は

本町1丁目再開発ビル  
りんご庁舎2階

にあります。

# 男女共同参画に関する調査を実施しました

男女共同参画の推進は、第3次男女共同参画計画「ともに歩む21いいたプラン」(計画期間平成15～19年度)に基づいて実施しています。  
 第4次の計画策定のため、市民の皆さんの生活実態や男女共同参画に対する考え、企業における実態を把握するため調査を実施しました。  
 今回は、調査結果を抜粋してお知らせします。

## 男女共同参画に関する市民意識調査

調査の対象  
 8月1日現在、市内在住の満20歳以上85歳未満の男女  
 調査対象者数 1,000人  
 (うち居所不明などで12人は調査対象外)  
 抽出方法  
 住民基本台帳から、地区別、男女別、年齢別人口比率を調整して無作為抽出  
 調査時期  
 9月1日～9月20日  
 設問項目数 23問  
 調査方法 郵送による  
 回収結果  
 有効回収数 554人  
 回収率 56.1%  
 男 234人  
 女 320人

【年代別回収状況】

年代	回収率	回収数
20歳代	35.7%	45人
30歳代	43.2%	70人
40歳代	55.5%	81人
50歳代	62.0%	114人
60歳代	66.2%	104人
70歳代	63.4%	135人
不明		5人



あなたは、なぜ晩婚化や未婚の比率が高くなっていると思いますか？(複数回答可)

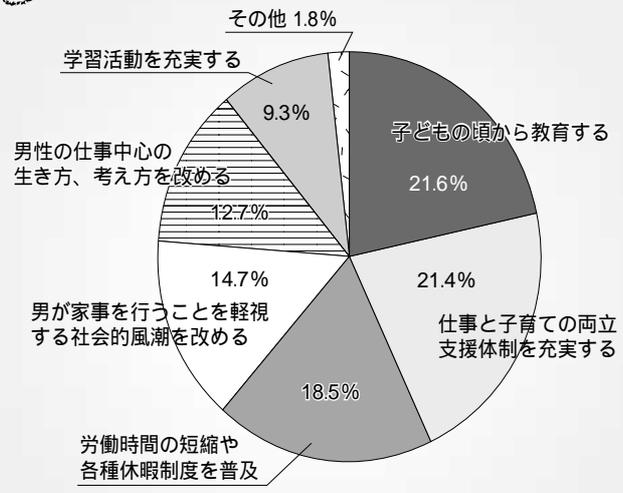
- 全体
- 1位 「結婚は個人の自由、独身を容認する時代となった」
  - 2位 「結婚に魅力を感じない」
- 20歳代女性
- 1位 「結婚に魅力を感じない」26.9%
  - 2位 「結婚・出産での退職が慣例、経済的自立を失う」23.1%
- 30歳代男性
- 1位 「結婚に魅力を感じない」23.8%
  - 2位 「長時間労働で異性との出会い、交流の時間がない」19.0%
  - 3位 「仕事が不安定、収入が少ないため結婚できない」17.5%

問合せ  
 男女共同参画課  
 内線5351

## 家庭



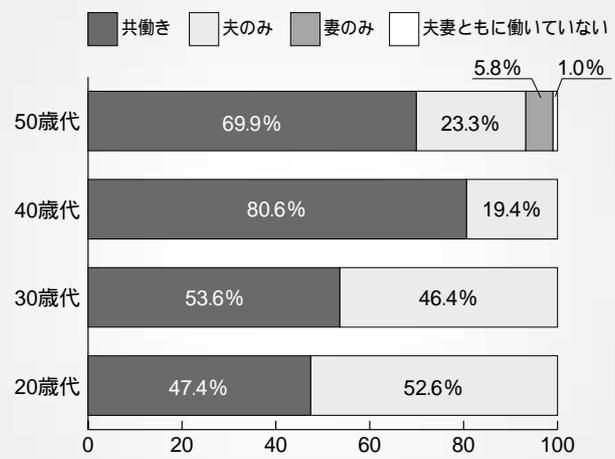
男性が家事、育児、介護に関わるためには何が必要ですか？



若年層は「労働時間の短縮や各種休暇制度の普及」「仕事と子育ての両立、支援体制を充実する」をあげています。



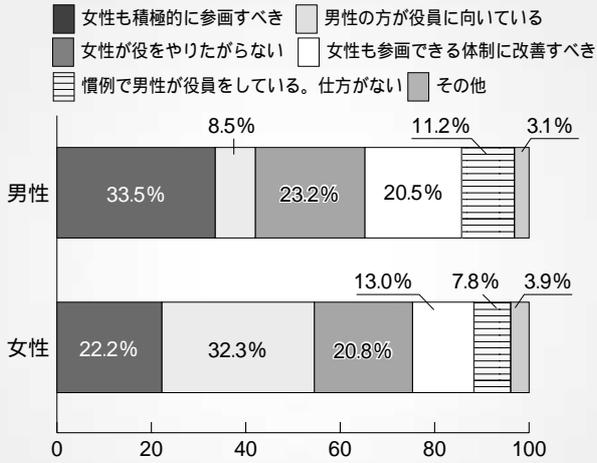
あなたのご家庭は、どなたが働いていますか？



最も共働き率の高い世代は40歳代で80.6%でした。

Question

あなたは、地域の役員に男性が多いことをどう思いますか？



男性は「女性も積極的に参画を」としていますが、女性は「男性の方が役に向いている」とし「女性も参画できる体制に改善」は13.0%にすぎません。

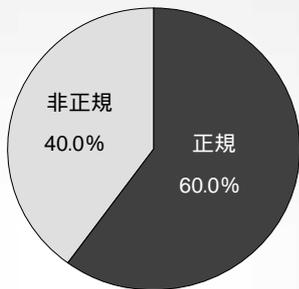
地域 職場

企業

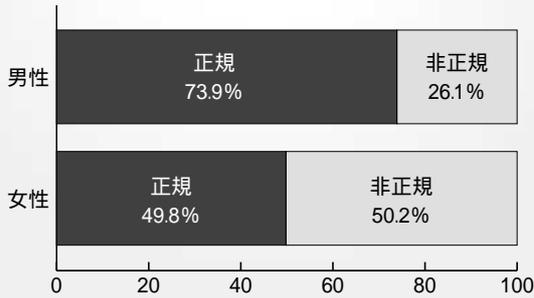
Question

今年就職された方の雇用形態についてお聞きします。

雇用形態



男女別の雇用形態

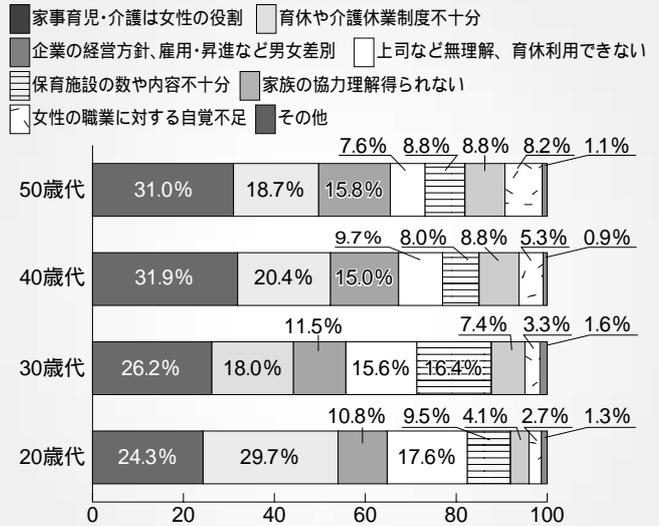


男女共同参画に関する調査結果は、市ホームページ (<http://www.city.iida.nagano.jp/danjo/>) のほか、市役所行政資料コーナーでもご覧いただけます。  
この調査結果を参考に、第4次男女共同参画計画の策定を行います。その過程で市民の皆さんのご意見を伺いながら作業を進めてまいります。  
今後皆さんのご協力をお願いいたします。

調査結果の活用

あなたは、女性が働き続ける上での困難は何だと思えますか？（複数回答可）

Question



回答者全体では、1位「家事育児・介護は女性の役割」でした。20歳代女性は「育休や介護制度が不十分」を1位にあげています。

企業における男女共同参画の実態調査

調査の対象  
飯田市に本社または出先機関が所在し、正規従業員が50人以上の事業所  
調査対象数 100社  
抽出方法 東京商工リサーチの平成17年8月時点のデータを使用  
調査時期 9月1日～9月20日  
設問項目数 17問  
調査方法 郵送による  
回収結果 回収率 72・0%  
有効回収数 72社

女性管理職の登用についてお聞きします。

Question

女性の管理職は、係長職を含めて15.4%でした。

- 部長職 6.6%
- 課長職 10.3%
- 係長職 21.6%

女性管理職の多い職場

- 1位 医療・福祉関係
- 2位 卸・小売業
- 3位 サービス業

# かさこし子どもの森公園 通信



## これからの予定



### 「わくわくドロップス フリーマーケット」

3月10日(土)  
10:00 ~ 14:00  
場所：風の回廊  
子ども用品を中心としたフリー  
マーケットです。



### 「羊の毛を使って アクセサリをつくろう」

2月25日(日) 10:30 ~ 15:30  
場所：なかまの館  
材料費：600円 ~ 1,500円程度  
道具代：200円  
きれいな色のフェルトを使って  
自分だけのアクセサリをつく  
ろう。



### 「なかまの館体験学習」

10:00 ~ 12:00、13:30 ~ 15:00  
貝でつくるおひなさま  
2月24日(土)  
貝でつくるおひなさま  
3月3日(土)  
貝がらを使って本格的なおひな  
さまをつくりま。



### 「食の工房体験学習」

10:30 ~ 13:00  
窯焼きピザづくり(カレー味)  
2月18日(日) 材料費150円  
ねぎもちづくり  
2月25日(日) 材料費100円  
焼きおにぎりづくり  
3月4日(日) 材料費50円  
窯焼きスコーンづくり  
3月11日(日) 材料費100円



### 「森森探検隊」

13:30 ~ 15:00  
集合場所：なかまの館  
冬あそび  
2月17日(土)  
そりあそびなど冬ならではの  
あそびをしよう。  
雪がないときは内容を変更。  
カエルの卵をみつけよう  
3月10日(土)



このほか「モンクール絵本読み聞かせ」「アップルけんだまクラブ」「くーちゃんの紙きり教室」など祝日を中心に楽しい企画がいっぱい!

問合せ 公園事務局 ☎0265(59)8080 FAX 0265(59)8079 <http://www.dia.janis.or.jp/> kazetaro/



Pick Up

## かわらんべ研究発表会

2月18日(日) 9:00 ~ 11:30  
持ち物：筆記用具

かわらんべ子ども研究員をはじめ、フクロウの  
研究で環境大臣賞を受賞した阿智第二小6年生  
の皆さんが発表を行います。

カッコウ研究の権  
威である信州大学  
の中村造志教授の  
お話もあります。



かわらんべのメールマガジン   
『自然系 雑学クイズマガジン カップネット!』  
登録はホームページから

## これからの講座予定

対象：小学3年生以上 基本時間 9:00 ~ 11:00



「コマを作って遊ぼう」  
2月17日(土) 持ち物：筆記用具



「動物ゲームをしよう」  
2月24日(土) 持ち物：筆記用具



「行動力を育てる救命法 MFA」(成人講座)  
2月25日(日) 10:00 ~ 17:00  
持ち物：教材費 3,500円、弁当、筆記用具



「写真講座2」(成人講座)  
2月28日(水) 持ち物：カメラ、筆記用具



「絵手紙を作ろう12」(成人講座)  
3月1日(木) 持ち物：筆記用具



「焼いも食べてみんなで遊ぼう」  
3月3日(土) 9:00 ~ 12:00  
持ち物：軍手、水筒、汚れてもよい服装



「水防工事の見学をしよう」  
3月10日(土) 9:00 ~ 11:30  
定員：22人 持ち物：水筒、筆記用具

天竜川総合学習館

# かわらんべ 通信

申込・問合せ(講座は事前申込が必要です)  
天竜川総合学習館かわらんべ ☎0265(27)6115  
<http://www.tenjo.go.jp/kawaranbe/>



## 老人保健法の障害認定の申請について



65歳から74歳までの方で一定の障害のある方は、申請することにより老人保健法の医療受給者に該当します。  
老人保健法で定める「一定の障害」とは、次のとおりです。

### 身体障害者手帳をお持ちの方

障害の等級が1級～3級の方  
障害の等級が4級の方で、音声機能または言語機能の障害に該当する方、及び下肢機能障害の1号・3号・4号に該当する方

### 療育手帳をお持ちの方

障害の程度がA1、A2の方

### 申請の方法は

申請は、それぞれの手帳（障害年金受給者は年金証書）と健康保険証を持参して、保健課または市役所各支所・自治振興センター、りんご庁舎市民証明コーナーにお越しください。

すでに老人保健法医療受給者証をお持ちの方は申請はいりません。

申請日の翌月1日付で  
「老人保健法医療受給者証」を交付します。  
(申請日が月の初日の場合は、その月から対象となります。)



問合せ 保健課 医療給付係 内線5526

## 各種相談所 相談は無料、秘密は厳守します。

相談名	日時	場所	問合せ	相談名	日時	場所	問合せ
家庭児童相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	子育て支援室 内線5301	高齢者福祉相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	介護高齢課 内線5384
教育相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	教育委員会棟 3階	教育相談室 内線3581 専用電話(FAX兼用) ☎0265(53)8730	女性の悩みごと	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	児童課 内線5347
かけこみ教育相談				法律相談	2月20日(火) 13:30～16:30	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5351(予約制)
行政相談	2月13日(火) 13:00～16:00	りんご庁舎3階	庶務課 内線 2111	心配ごと相談	特別	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180
結婚相談	2月11日(日) 2月18日(日) 13:30～16:30 受付15:00まで	さんとびあ飯田 (福祉会館・東栄町) 本人の相談が原則 写真1枚が必要	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180	一般	毎週火曜日 13:00～16:00 受付15:00まで 毎週月～金曜日 9:00～17:00		
こころの相談日	2月9日(金) 2月23日(金) 13:30～15:00	市役所 保健センター	保健課 内線5515 (予約制)	法律相談 (現在係争中のものは除く)	2月9日(金) 13:00～17:00	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180 (予約制)
子育て相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	飯田中央保育園 (地域子育て支援センター)	飯田中央保育園 ☎0265(22)4133	外国語相談	ポルトガル語	外国人総合相談窓口 (市役所本庁舎1階)	男女共同参画課 内線5351
障害のある方 または ご家族の相談	毎週月～土曜日 9:00～17:45 (第1水曜日は17:15まで)	さんとびあ飯田	ハーネット・いいた ☎0265(56)4474	中国語	毎週火・木曜日 13:00～17:00		
				毎週水曜日 13:00～17:00	毎週金曜日 13:00～17:00		
消費者相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5352	<b>市長の留守番電話</b> ☎0265(23)8181 市民の皆さんの ご意見ご相談をいつ でもお受けします。			

# 遠山郷の文化探訪



## 上町宿(かみまちじゅく)

飯田市上村上町

上町宿は秋葉街道の宿場町のひとつとして栄えた町です。江戸時代中・後期を中心に、飯田町と遠山谷を結ぶ小川路峠や地蔵峠を越える人馬の往来が盛んになり、主に馬宿として利用されていました。

# 美術博だより

美術博物館 ☎ 0265(22)8118

## 第7回 現代の創造展 - 飯田下伊那の作家による -



宮島弘道「鍍金工の鍛究」(日本画)

「現代の創造展」は、飯田下伊那地区にかかわりのある現在活動中の作家の作品による展覧会です。

地元の作家の方々による実行委員会が作家に出品を依頼し、飯田下伊那地区で未発表の新作・近作をご出品いただきます。日本画・洋画・版画・彫刻・工芸・書の部門からなり、全国の美術展覧会での受賞作品や新境地に挑戦した実験作など、個性的な作品が会場を彩ります。

展示期間 2月27日(火)～3月21日(祝)

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)  
 観覧料 一般310円(210円) 高校生200円(150円)  
 小中学生100円(80円) ( )内は20人以上の団体

# 文化ガイド

飯田文化会館 ☎ 0265(23)3552

飯田市川本喜八郎人形美術館  
開館前スペシャルイベント

## アニメーションとトークを楽しむタベ



パンダゴパンダ  
雨ふりサーカスの巻



不射之射(ふしやのしゃ)

2月23日(金) 開演 19:00

飯田文化会館ホール

アニメーション映画鑑賞(上写真を含む3作品)  
 トークショー「アニメーションと日本文化」  
 川本喜八郎さんと、「アルプスの少女ハイジ」「火垂るの墓」などの監督 高畑勲さんによる対談

チケット 一般 1,000円 高校生以下 500円  
 川本喜八郎人形美術館プレミアムチケット付  
 プレイガイド 飯田文化会館・市内平安堂各店

伊那谷文化芸術祭20回記念事業

## シンポジウムと創作ステージ



第20回伊那谷文化芸術祭より

3月18日(日) 12:30から

飯田文化会館 飯田人形劇場

シンポジウム  
 伊那谷文化芸術祭の20年間の活動を総括し、今後のあり方について考える討論会  
 創作ステージ  
 異なる分野が共同して創り上げる新しい試み

チケット 創作ステージ 500円  
 2月8日から飯田文化会館にて発売!

飯田市の人口(1/1現在) 人口=107,603人(前月比+11)男51,597人/女56,006人 世帯=37,536戸(前月比+4)

発行・編集:飯田市役所企画部情報推進課 / 〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534 TEL.0265(22)4511 FAX.0265(53)4511 インターネット <http://www.city.iida.nagano.jp/>



古紙配合率100%白色度70%の再生紙



大豆インキを使用し、環境に配慮した広報紙作りに努めています。

[ 広報いいだ ] 2007.2.1 26